

科目名	流通戦略論	科目コード	1506	単位数	3
担当者名	田村 亨	開講semester	第4semester	開講年次	2年次

● **授業のねらい**

生産物が消費者の手に渡るためには、生産と消費を結びつける流通機能が必要である。企業の流通への対応がマ - ケティング戦略や企業活動全般に大きな影響を与えるため、流通戦略の立案と実施は重要である。本講義では、企業と消費者の時空間の中での行動理論、企業のマ - ケティング・チャネル戦略、流通企業の戦略、という枠組みで体系的に流通戦略を理解する。また、都市計画との関係から商業立地と施設配置に関わる課題を解いて、流通戦略の実践的な課題解決能力を身に着ける。

● **到達目標**

- ・流通システムについて、チャネル理論、商業理論等の理論的な成り立ちを学ぶ
- ・流通戦略を形成している諸要因を理解し、多様な流通システムを成り立たせている要因、またその変化のメカニズムを分析できるようになる
- ・商業立地と施設配置に関わる実践的な課題解決能力を身につける
- ・以上をとおして、習得した知識および技能により、自ら課題を発見し解決する能力を身につける

● **授業内容**

- 1週目 流通システムの基本的なりたちとしての商流
- 2週目 流通システムの基本的なりたちとしての物流・情報流
- 3週目 流通システムの課業としての品揃え形成
- 4週目 流通システムの課業としての投機と遅延
- 5週目 消費者の行動：立地・購買プロセス

- 6週目 小売業者の戦略：チェーンオペレーション
- 7週目 小売業者の戦略：カテゴリ - マネジメント
- 8週目 小売業者の戦略：サプライチェーン
- 9週目 卸売業者の戦略：ビジネスモデル
- 10週目 サプライヤー - の戦略：製品戦略
- 11週目 サプライヤー - の戦略：価格戦略
- 12週目 サプライヤー - の戦略：プロモーション戦略
- 13週目 土地利用計画（商業立地と施設配置に関わる演習）
- 14週目 商業施設計画（商業立地と施設配置に関わる演習）
- 15週目 交通施設計画（商業立地と施設配置に関わる演習）
- 16週目 流通戦略について + 試験

● **準備学習(予習・復習)等の内容**

授業は、「講義」と「ケ - ス・ディスカッション」から構成され、与えられた課題について討論するため予習が必要となる。また、授業中に、小テストを行い、理解を確認する機会を設ける。以上に対応するため、週3時間の予習と復習を行うこと。

● **成績評価の方法・基準**

ケ - ス・ディスカッションと小テスト（40%）、期末試験（60%）で評価する

● **履修上の留意点/課題に対するフィードバックの方法**

公表データを用いた具体的な実証分析が求められる。第1週から第12週の授業では各回に小テストを実施するとともに、第13週から第15週の演習ではレポートの提出を課す。

● **テキスト**

講義時に資料を配布する

● **参考書**

石原武政・武村正明編著「1からの流通論」碩学舎 2008年 2400円

● **更新日付**

2019/03/02 02:18